

For Adult Only

墮狂 咲夜





わかったわ
下がって
ちょうだい

では私は
屋敷の掃除が
ありますので
これで…



…濁りがなく
深みのある味…
さすが咲夜ね
今日のは一段と
美味しいわ

ありがとう
ございます
お嬢様



また何か
ありましたら
お呼び下さ
い



えっ…
お嬢様?



お嬢様

お嬢様
今ハチュリー様を
呼んできま

そんな…大変
早くお薬…いえ
まずハチュリー様に
診てもらわないと



お嬢様
しっかりして
ください!

おっ
お嬢様!?



お嬢様!!
お嬢様!!

墮狂
咲夜



隠し部屋

香霖堂

捕まえた玩具が目覚めたみたいですよ 霖之助様

ふむ 思ったより早かったね

本当にこの人間もこちらに加えるの？

きっとすぐに壊れちゃいますわよ

ははは まあいいじゃないか

で…目覚めの気分はどうかな？ 紅魔館のメイド長

十六夜 咲夜

貴方… 香霖堂の…

…まさか… お嬢様が倒れたのも 貴方の仕業ね

これは一体 どういう事なの

話が早くて助かるよ

君の言うとおり 全て僕の仕業さ

ふざけないで！ お嬢様に一体 何をしたのッ！！





ははっ だが
僕も鬼じゃない
君が僕の
メイドになるなら
レミリアを
解放してあげるよ

えっ!?

さあ
どうする?
十六夜咲夜

ああ 一か月間
君が僕の責めに
耐えられたら
君も一緒に解放
してあげよう



それは本当なの!?
本当にそれでお嬢様は
助かるんでしょうね!



違ッ:
私の主は
お嬢様だけ:

メイドが
主人にそんな
口を聞いたら
ダメだろう



分かったわ
それでお嬢様が
助かるのなら
好きにしたら:

違うだろう?

この話を呑んだ時点で
僕は君のご主人様だ



んなっ!?

例え
こんな事を
されてもね!



そっ
それは:

へえ:君は
主人の事より自分の
プライドを守る
つもりなのかい



レミリアを
救いたいなら
僕に逆らわない事だ



んあっ
や、やめ…

ふふふ
本当に
いい身体を
している



そうそう
それで
いいんだよ



いい加減
そのチャチなプライドを
捨てたらどうだい

君が拒めば
レミアが
同じ目に遭う
だけなんだよ



大人しく
股を開いて
全てを
受け入れれば



男に仕える喜びを
たっぷり身体に
教えてあげるから

なんていう…
屈辱…

殺してやる…
全てが終わったら
こいつを必ず
殺してやる

ゴッゴッ

こんな男に…
その誓いを
穢されるなんて

プル

私の身も心も
お嬢様だけの物と
誓ったのに…

んー
まだ固いなあ
仕方ない

プル

んぐっ

んんっ!?

な、なんだ…か
頭がポーツと…
あ…れ…

何!? 何か
流れ込んで…

ぐわぐわ

体の奥が…
熱い…

ぐわぐわ

ぐわぐわ

これは…
まさか…
媚薬?

出ワ

ふふっ
もう手枷も
必要ないな

か

プ

ビク

はあ

はあ

アッ



その後じっくり
僕好みの体に
仕込んでやるよ

まずは君の
プライドを徹底的に
破壊しないとな



さてと…色々
教える事は
あるけど



ミクミクミク



くくく…どれ
さっきの
媚薬を直接此処に
かけてあげよう

レミリアの下で
腐らせておくには
もったいない逸材だ

やめ…めて
そ…こは…

へえさしずめ
穢れを知らない乙女
といったところか



おっと
此処も忘れず
塗りこまないとね

この媚薬は
永琳の特製でね
すぐに気持ちよく
なれるよ



ここからは
もっと気持ちよくて
キツイ世界だからね

ただどここんなので
驚いていたら
体が持たないよ

おや君には
ちょっと刺激が
強すぎたかな

だめえええツッ！
身体がツッ身体が
あああああ



う……あ……
や……やめ……

まあしっかり
ほぐしておけば
なんとか
挿入るだろう

へそのあたりまで
簡単に届いてしまうが

あーでも
君の体には
大きすぎるかな

大丈夫大丈夫
無理でもねじ込むから
精々壊れない様に
頑張ってくれよ

ま……まっつれ
そんなの……
入らない



いや……
いやああああ
ああああ!!

ちんぽ



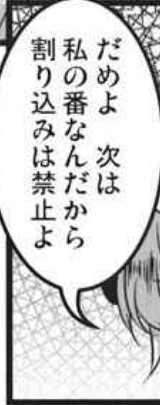
理性なんか早く捨てて快楽に狂ってよがりまくってればいいんだよ!!



そうそう我慢せずに大声で悦べばいいのさ



今日一日で便器まんに作り変えるんだ



だめよ 次は私の番なんだから割り込みは禁止よ



あんな人間の後は私の体で口直ししてもらわないと

ああ...でも霖之助様の大きなおちんぼであんなに激しく...



所詮は人間だもの欲に狂ってすぐに壊れちゃうわ



あれは1日持たないかもしれないわねえ



ちょっと何自分だけ楽しもうとするの私混ぜなさいよ3人ならいいでしょ

あんな玩具みたいな人間の後なんだものきつといつも以上に激しい夜に...うふふ楽しみだわ



主従の契りだ
たっぷり
受け取れえええ



ふふふ 存分に
僕の精子を子宮で
味わってくれよ

イキながらも
更に締めつけてくるな
このまんこは
まだ射精が
止まらないよ

あッ



ほら
吸い込まれる様に
挿入ったぞ



さて
次はイキ顔を
見ながら
やってやろう



う...ああ...
一度拵げたから
次はすんなり
挿入るはずだ



あははは
びん
おお...肉ヒダが
絡みついて...
まるでもつと奥へと
誘ってるみたいだ
実に気持ちいいよ

あははは
びん
次は入口から奥まで
丹念に引っ掻いて
あげるよ

あははは
びん
奥までねッ!!

あははは
びん
ほら
膣の入口から



あああああッ!!
お嬢様ああ
お嬢様ああッ

ほらほら
もっとスピードを
あげるぞ



どうだ 膣をぐりぐり
掻き回されるのは
凄く気持ちいいだろう



さあ もっと
激しくいぐぞ



まだレミアアの事を
考えていられるのか



子宮にも
何度でも中出し
してやるッ!!



素晴らしい
実に素晴らしい
メイドだよ
壊し甲斐がある



ははは
壊れるまで
精々楽しませて
くれよ



何時間経っただろうか



部屋にはベッドがきしむ音と肌のおつきり合う音だけがずっと響いている



ひたすら犯され意識は何度も途切れ何度絶頂したかも分からない

押し寄せる快感に逆らえず浅ましく嬌声をあげ続ける事しか私にはできなかった

ふっ：うホント何回射精しても飽きないまんなだ



ほら 見なよ愛液と精液が混ざり合い泡を吹いてる様を

突かれる度に膣内の精子を掻き出され

あの可愛らしかったまんこの変わり果てた姿をさ ははは



膣内出しされて精子で埋め尽くされそれを繰り返す



おっまた射精そうだ

おっおっ射精るッ射精るぞッ

ぐっ…
まだ射精る

私はもう元の生活には
戻れないかもしれない

ふう…

それでもお嬢様だけは
必ず救ってみせる

だからもう少しだけ
待っていてください

また
イッたまま
気絶か…

中出しする度に
飛ぶようになって
しまったな

まんこも
開きっぱなしで
精子が溢れているな

だが、まだまだ
立派な便器に
なるにはもっと
仕込まないとなあ

さてと…起こして
もっと飛ばしてやるか

レミリアが
見てるんだ
情けないところは
見せられないよなあ


例えこの身に
代えても
必ず…お嬢
様…を

それから
私は色々な調教を
受けた：

犯され 喘ぎ
罵られ 弄ばれ
壊される

時間の感覚もなくなり
ひたすら絶頂と気絶を
繰り返す日々





お嬢様への忠義
その心だけを残し
私の身体は壊されていった



まあ これでも
大分詰め込んだ方か
初めの頃より
大分拡張したしな

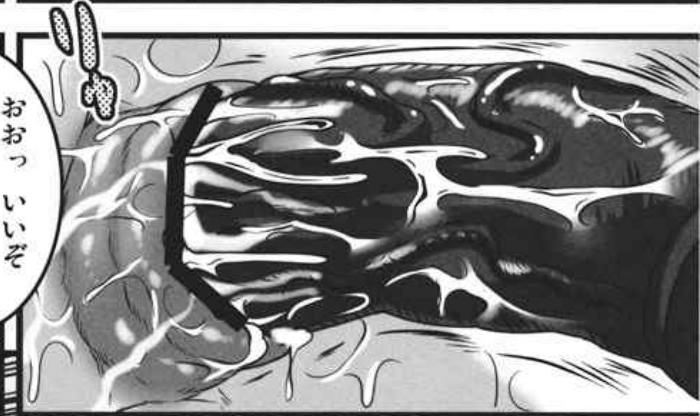
ん
さすがにもう
入らないか

身体の隅々まで
弄ばれ 精神的にも
限界だった私は



お嬢様への忠義を
お嬢様が解放される
その時まで
心の奥に隠す事にし

私はこの男 森近霖之助を
一時の主人とすることを
受け入れたのだ





アナルも
こんなに卑猥に
なってな ははは

あははは
いいぞ傑作だ
最高に笑えるぞ
睨夜 はははは



ほら
どうした
大好物が
二本だぞ

はあ...はあ...
ちんぽ...
おちんぽお

面白かった褒美だ
上手くおねだりできたら
この二又のちんぽで
可愛がってやろう



褒美じゃなくて
お仕置がいいのか
はははいいぞ
たっぷりお仕置きしてやる

お、お願いします
このだらしない
おまんことアナルに
霖之助様のおちんぽで
お仕置きしてください



ははは
やっと思器らしく
なってきたな

ははは
おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい

もっともっただ！
お前の痴態を
もっと見せてくれ
咲夜！！

■後書き

こんにちは、サークル「ていらみすたると」の一弘です。
最後まで読んでくださり、本当にありがとうございました。

今回は今まで一番苦労しました。
最初の方で説明どれくらいいいたらいいのかなーとか
いや、そういうのはとんでも能力でごまかしてエロに速攻突入したほうがいいかなー
とか色々考えてこんなん出来ました。(´・ω・´)
途中線画までやってたのをぶん投げてなかったことにしたり、
無駄にページ増やして結局減らしてっていう無駄な事をしたり
・・・いや、これもいい勉強になったな…(´▽`) 適当いくない

ちなみにこれが前編で、そのうち後編を描けたらいいなと思ってます。
もしかしたらないかもしれん (ry
今回は霖之助との1on1だったので、次は最後の方にでてきたキモい村人達と
ネチョネチョさせたり、咲夜の能力を使って苛めたりしたいなーとか
夏もまだ未定なのでゆっくり考えていこうかと思えます。
時間あんまりないけど/(^o^)\

それでは、ここまで読んでくださった皆様 本当にありがとうございました。
こんな自分ですがまたお会いする機会がありましたら、よろしく願います。

一弘

奥付

誌名	:	墮狂咲夜
発行日	:	2012年 5月27日
発行者	:	一弘
サークル	:	ていらみすたると
印刷	:	サングループ様

<HP> <http://homepage3.nifty.com/thiramisu/>
<Pixiv ID> 165897

東方プロジェクトファンブック
18歳未満の閲覧・購入禁止。無断複写・転載や
WEB上へのアップロード等もお止めください

この恥辱は私の責任



さして
お嬢ちゃん
おじさんと
遊ぼうか
ううん？

ザッ

いいや...
来ないでっ！



ほほお
この娘が
たんの商品かい

ああ
仕込みは既に
済ませてある
これより
一時の間は
君の玩具だよ

ふおふおふお
ちゃん高い金に
見合う良い女
なんだろうね



ほら
怖がらないで
おじさんと
楽しもう

こう見えて
おじさん上手だから
きつと気持ちいい
時間になるよ

お嬢様に誇れる忠義が
心にある限り耐えられた

ぬる



たとえ森近霖之助の手で
この身を穢されようとも

身体はすでに堕ちた
後は君が心の奥底に
隠したモノ

次はそれを
壊させて
もらおうか



お願い...
来ないで...

わ、私は...いいや
お願い...だから
やめて...やめっ...

いやあああああ

ビク

この日から
私は「商品」になった



ていらみすたると